

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:2024年3月

事業所名 リーぷりんぐ

保護者等数(児童数)21 回収数 14

	チェック項目	評価				ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14				指定基準の2倍以上の広さとなっております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12			2	職員について、改めてお知らせさせて頂く機会を設けます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	2	2	5	一戸建てということでもそもそもバリアフリーではない事をご理解頂けているお声を多く頂戴しました。手すりや滑り止め等をつけたりと可能な限り危険予防しております。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	14				
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	12	1			学校休業日の余暇支援活動を評価して頂きました。今後も様々な活動を行い、楽しい経験を積んで頂けるよう努めます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		1	1	12	地域のカフェイベント、地域ケアプラザ等の一般の方々に参加されるイベントに積極的に参加しております。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12	2			保護者様との連絡手段である、公式LINEを活用したり、家庭連携支援等のご利用を改めて周知していけたらと思います。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13			1	保護者様との連絡手段である、公式LINEを活用したり、家庭連携支援等のご利用を改めて周知していけたらと思います。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	3	2	4	感覚統合講座等を開催し、保護者様をご招待し交流をはかっていただくことはございます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11		1	2	対応に対して残念な思いをされたこと、大変申し訳ございません。今現在の事例においてそのような事があったかを精査しております。今後はお一人でもこのような思いをされないように配慮してまいります。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11		1	2	どのような場合でも、保護者様に残念な気持ちにさせてしまった事があったことを重く受け止めております。残念ながらどの事例においてかが判明しておらず、只今精査中でございます。可能な限り率直なご意見を賜ればと思います。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12	1		1	毎月活動概要、予定表を発行しております。活動内容な連絡帳やInstagramにて発信しております。評価につきましては毎年ホームページにて公開しております。

	14	個人情報に十分注意しているか	14			
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	2		5 事務所に配備しております。今後はホームページにて公開予定です。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	1		9 適宜避難訓練等行い、記録しております。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	14			お子様が楽しく通って頂けていることがなにより嬉しいです。今後も安心して楽しく通って頂けるような場所であるよう精一杯支援させていただきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	13	1		たった一人でもご満足いないこの状況を重く受け止め、今後の支援に活かしてまいります。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことで、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことで、子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。